

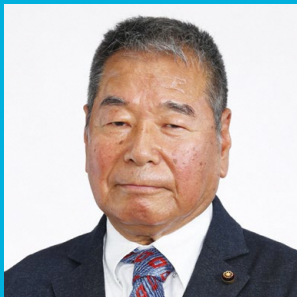
# 本巣市 議会だより

正副議長あいさつ、議員集合写真	P. 2
議会構成名簿	P. 3
令和7年第4回定例会開かれる	P. 4
討論、議員活動日誌、議員研修	P. 5
委員会活動	P. 6
代表・一般質問	P. 8
特集、議会開会のお知らせ	P.14

## 新議員の紹介



河村 志信



鏑本 規之



臼井 悦子



大西 徳三郎



澤村 均



高橋 勇樹



今枝 和子



高田 浩視



瀬川 照司



飯尾 龍也



片岡 孝一



高橋 時男



坂下 裕久



堀田 靖則



翠 昭博



高橋 知子



本巣市議会だよりは議会ホームページ  
からご覧いただけます。



行政情報アプリ「マチイロ」  
スマホやタブレットにアプリで  
議会だよりをお届けします。





## ● 正副議長あいさつ ●

議長

今枝 和子

誰一人取り残さない  
まちづくりの推進

この度、議員各位にご推挙いただき議長に就任いたしました。身の引き締まる思いで決意を新たにしております。市民の皆様への信頼に応え、公正で透明性の高い議会運営を心がけてまいります。

本巣市を取り巻く課題は多岐にわたりますが、議員一人ひとりが責任を持ち、活発な議論を通じてより良い結論を導き出せるよう努めてまいります。市民の声を尊重し、誰一人取り残さないまちづくりの推進に全力を尽くしてまいります。

今後とも市民の皆様の温かいご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

副議長

高橋 勇樹

「子どもまんなか社会」の実現



このたび副議長に就任いたしました。身の引き締まる思いで、市民の皆様からの信頼に応えられるよう、議長をお支えするとともに、本巣市の発展と市民福祉の向上を目指し、議会の一層の活性化に全力で取り組んでまいります。

また、「子どもまんなか社会」の実現は、次世代の健全な育成にとどまらず、高齢者が安心して暮らせる地域づくりや、中小企業の活性化にもつながるものと考えております。

市民の皆様への声に真摯に耳を傾け、行政と連携を図り、誰もが笑顔で暮らせるまちづくりに貢献したいと思っておりますので、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## ..... 議員集合写真 .....



●新たな議会構成決まる●

# 本巣市議会構成名簿

区分	職 名	氏 名	備 考
正副議長	議 長	今 枝 和 子	R7.10.10就任
	副 議 長	高 橋 勇 樹	R7.10.10就任

区分	職 名	氏 名	備 考
監 査	監 査 委 員	高 橋 時 男	R7.10.10就任

区分	名 称	定数	委員長	副委員長	委 員			備 考
議会運営	議会運営委員会	5	臼井 悦子	高田 浩視	鰐本 規之	澤村 均	高橋 時男	R7.10.10就任 (任期1年)

区分	名 称	定数	委員長	副委員長	委 員			備 考
常任委員会	予 算 決 算 ※予算・決算に関する議案を審議	15	高田 浩視	澤村 均	大西 徳三郎	臼井 悦子	鰐本 規之	R7.10.10就任 (任期1年)
					河村 志信	高橋 勇樹	高橋 時男	
					片岡 孝一	飯尾 龍也	瀬川 照司	
					高橋 知子	翠 昭博	堀田 靖則	
					坂下 裕久			
	総 務 建 設 ※総務部・企画部・産業経済部・都市建設部・水道環境部等に関する議案を審議	8	澤村 均	片岡 孝一	臼井 悦子	鰐本 規之	今枝 和子	
					飯尾 龍也	翠 昭博	堀田 靖則	
	文 教 福 祉 ※市民部・健康福祉部・教育委員会等に関する議案を審議	8	河村 志信	高橋 知子	大西 徳三郎	高田 浩視	高橋 勇樹	
					高橋 時男	瀬川 照司	坂下 裕久	

区分	名 称	定数	委員長	副委員長	委 員			備 考
委員会 特別会	議会だより編集	5	高橋 知子	高橋 勇樹	瀬川 照司	翠 昭博	坂下 裕久	R7.10.10就任

区分	名 称	定数	議 員					備 考
広域	もとす広域連合 議 会 議 員	5	鰐本 規之	飯尾 龍也	高橋 知子	翠 昭博	堀田 靖則	R7.10.10就任

令和7年第4回定例会開かれる

8月15日～9月8日、令和7年第4回定例会を開き、補正予算2件、条例関係5件、  
決算認定6件、剰余金の処分2件、その他1件、議員発議3件について審議・決定しました。

◎令和7年度一般会計補正予算(第2号)……6億8,069万円を増額し、総額210億2,537万円

●国庫補助金

◇保護者支援及び給食の質・量を維持するための賄材料費等  
に対する交付金の増額……………1,623万円

●寄附金

◇企業版ふるさと納税寄附金の新規計上……………1,080万円

主な歳入

●総務費

◇旧糸糸分庁舎解体撤去に伴う「建物解体費用算出業務委託  
料」の新規計上……………1,492万円

●教育費

◇物価高騰に伴う「賄材料費」等の増額……………2,044万円

主な歳出

◎令和7年度特別会計補正予算

○本巢市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)  
1,884万円を増額し、総額33億6,284万円

◎その他の議案

○令和6年度本巢市一般会計継続費精算報告書に  
ついて

●議案および審議結果●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「―」…欠席・除斥等による不参加 「／」…議長のため採決に加わらない

令和7年第4回定例会																				
議員名(議席番号順)			付託委員会	議決結果	吉村	高橋	瀬川	飯尾	片岡	高橋	寺町	澤村	高橋	今枝	高田	河村	鏑本	白井	道下	大西
議案番号・議案名等					知浩	知子	照司	龍也	孝一	時男	茂	均	勇樹	和子	浩規	志信	規之	悦子	和茂	三郎
市長提出議案	議案第46号	本巣市議会議員及び本巣市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	/	○
	議案第51号	令和7年度本巣市一般会計補正予算(第2号)について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	/	○
	議案第52号	令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	予	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	/	○
	認定第1号	令和6年度本巣市一般会計歳入歳出決算について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/	○
	認定第2号	令和6年度本巣市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/	○
出議員提案	発議第8号	本巣市議会議員定数条例の一部を改正する条例について		否決	○	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	/	×

令和7年第4回定例会（全会一致で可決・認定された議案）							
	議案番号	議案名	付託委員会		議案番号	議案名	付託委員会
市長提出議案	議案第47号	本業市職員の育児休業等に関する条例及び本業市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について		市長提出議案	認定第5号	令和6年度本業市水道事業会計決算について	予
	議案第48号	本業市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について			議案第53号	令和6年度本業市水道事業会計剰余金の処分について	予
	議案第49号	本業市市道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例について			認定第6号	令和6年度本業市下水道事業会計決算について	予
	議案第50号	本業市民俗資料館条例の一部を改正する条例について	文		議案第54号	令和6年度本業市下水道事業会計剰余金の処分について	予
	認定第3号	令和6年度本業市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について	予	議員提出議案	発議第7号	本業市役所旧本庁舎の解体整備に関する決議について	
	認定第4号	令和6年度本業市企業用地造成事業特別会計歳入歳出決算について	予		発議第9号	片岡孝一議員に対する議員辞職勧告決議	

令和7年第5回臨時会（全会一致で可決・認定された議案）					
	議案番号	議案名		議案番号	議案名
市長提出議案	議案第55号	本巣市監査委員の選任について	市長提出議案	議案第58号	岐阜県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岐阜県市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について
	議案第56号	岐阜県市町村会館組合規約の変更に関する協議について		議案第59号	令和7年度本巣市一般会計補正予算（第3号）について
	議案第57号	岐阜県市町村会館組合の解散及び財産処分並びに事務の承継等に関する協議について	出議員提案	発議第10号	議会だより編集特別委員会の設置について

付託委員会欄の「総」は総務企画委員会、「文」は文教福祉委員会、「産」は産業建設委員会、「予」は予算決算委員会への付託を表します。



「発議第8号 本巣市議会議員定数条例の一部を改正する条例」の討論内容

議員定数を現在の16人から14人へと改正する条例に対して行われた討論の一部をご紹介します



ほか、反対討論3件

本巣市議会の議員定数は、合併当初から現在の16名まで、時代の要請や人口に合わせて議論されてきました。本巣市の縦に長い地形や人口の偏り、地域性を考慮すると、多くの住民意見を反映できる現在の16名が適正だと考えます。しかし、経済情勢や物価高を考慮すると経費面も重要です。今後は、特別委員会などで半年から1年かけて議員定数のあり方を研究し、本巣市に合った定数かどうかを議論すべきであると考えますので、反対意見を述べさせていただきます。



ほか、賛成討論2件

活発な議論や市民の声が損なわれるとの意見もありますが、重要なのは議席に誰が座っているかです。意見を言わない議員がいる現状では、議員数が減っても議論の質は変わらないと考えます。委員会付託の段階で議論すべきであり、最終的な判断が下される今、深い議論は不要です。議員が2名削減されても、委員会の議論は活発に継続でき、残った議員が無我夢中で活動すれば、市民の意見も十分に反映できると確信しています。以上の理由から、私は賛成します。

※討論・採決の結果、この議案は否決となりました。

議員活動日誌														日にち	場所	会議名等
10月21日(火)	10月15日(水)	10月10日(金)	9月26日(金)		9月11日(木)	9月8日(月)	9月5日(金)	9月3日(水)	8月29日(金)	8月28日(木)	8月27日(水)	8月26日(火)	8月25日(月)	8月19日(火)	8月15日(金)	8月8日(金)
旧真正分庁舎	本巣市役所	本巣市役所	西濃環境整備組合		本巣市役所	本巣市役所	本巣市役所	本巣市役所	本巣市役所	本巣市役所	本巣市役所	本巣市役所	本巣市役所	本巣市役所	本巣市役所	本巣市役所
もとす広域連合 定例会	議会だより編集特別委員会	全員協議会 本会議(臨時会)	第2回西濃環境整備組合議会定例会		議会だより編集特別委員会	議会だより編集特別委員会	議会だより編集特別委員会	全員協議会 本会議(閉会)	議会運営委員会	予算決算委員会	文教福祉委員会・予算決算委員会	総務企画委員会協議会・予算決算委員会	産業建設委員会協議会・予算決算委員会	本会議(代表・一般質問)	本会議(代表・一般質問)	本会議(代表・一般質問)
														予算決算委員会	議会運営委員会	本会議
																全員協議会 本会議(開会)
																議会運営委員会

●議員研修●

●令和7年8月21日 令和7年度市町村議会議員セミナー  
片岡 孝一 高橋 時男 河村 志信

## ● 委員会活動 ●

## 予算決算委員会

※議長を除く15名

## 主な質疑の内容

## ○令和7年度本巢市一般会計補正予算(第1号)について

Q: 糸貫体育センターは解体の計画に入っていないが、どのような計画か

A: 今のところ不具合がないので、現状で使っていけるという判断です。

Q: 糸貫公民館の移転先はどこを考えているか

A: ぬくもりの里へ移転する計画で教育委員会と調整してます。

Q: 企業版ふるさと納税寄附金の事業用途の計画は

A: 子育て支援については、出産祝い金と福祉医療助成金に、魅力あふれるふるさとづくりに関しては、市民活動助成金全般に充当します。

Q: 市外認定こども園利用者の増加に伴う増額とあるが、どの程度の増加か

A: 当初の見込みに対して、2施設で2人の増加がありました。

## ○令和6年度本巢市一般会計歳入歳出決算について

Q: 整備された公園を維持するため、数を限定することを検討しているか

A: 基準に沿った点検をしていますが、使用できない遊具は統廃合などをしていけたらと考えてます。

Q: 景観計画見直し事業の入札率が90%を大きく下回ることとなった原因は

A: 成果の質の低下が懸念されるため、市が要求する水準に持っていけるよう指示してます。

Q: スtockヤードの渋滞解消について対策は

A: 分散利用の広報に努めてます。また東海環状自動車道高架下の有効な利用方法があれば検討したいと考えてます。

Q: ニホンジカ個体数調整捕獲事業で、当初予定する捕獲量を捕獲できなかった要因は

A: 本事業は県の事業ですが、県の補助枠が減少したため、その枠内での捕獲数ということです。

Q: 庁舎整備事業の外構舗装工事で大きな不用額が出ているが、どのような積算で行ったか

A: 入札時の差額が出た事もありますが、継続費の場合、繰り越し額をそのまま持ち越すため最終年度である令和6年度に大きな不用額が生じたという現状です。

Q: 事務事業評価の件数が前年度に比べ、かなり多くなったがなぜか

A: 新規事業開始から3年目の事業を主に行ってきましたが、6年度は全事業の総点検を行いました。

Q: 奨学金返還支援事業で、条件つきで国の特別交付税措置を受けられる事業を活用する考えは

A: 活用できるものであれば、検討していきたいと思ってます。

Q: 償却資産の調査は6年度は実施していないか

A: 6年度は5年度までの事業で得たノウハウを活かして、件数は減ったものの職員で実施しました。

Q: 低所得世帯支援給付金給付事業の当初見込みが過大となっているが、その要因は

A: 国の算定資料をもとに積算した結果、当初見込みが大きいものとなりました。

## ○令和6年度本巢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について

Q: 不納欠損額が増加しているとの監査委員からの意見について説明を

A: 執行停止から3年が経過すると不納欠損にするというところで、新型コロナの流行に伴って生活困窮等で執行停止をかけたものが6年度に大きく膨らんだ形になってます。



▲糸貫体育センター

## ●委員会活動●

### ○令和6年度本巣市水道事業会計決算について

Q: 有収率を上げるための施策は

A: AIを用いた漏水調査を新たに行い、漏水を特定した箇所について修繕を行いました。

もとまるチェック

Q: AIによる漏水調査の精度は

A: 指摘箇所の約32%で漏水箇所を発見し、その修繕を行いました。

衛星画像をAI（人工知能）で解析して漏水リスクの高い場所を探し出すも！



### ○令和6年度本巣市水道事業会計剰余金の処分について

Q: 黒字になる可能性はあるか

A: 7年度につきましてはもう少し赤字幅が減るものと考えてます。

### ○令和6年度本巣市下水道事業会計決算について

Q: 下水道会計の経営健全化のため、料金を上げていく考えはあるか

A: まず県が進める広域化・共同化計画の実現として、下福島処理区の瑞穂市との統合などを進めてます。料金の値上げについては、浄化槽の料金も上がってきますので、今後検討していきます。

### ○令和6年度本巣市下水道事業会計剰余金の処分について

Q: 効率の悪い処理区を浄化槽に切り替えてもらう計画はあるか

A: 日当処理区では個別処理化について自治会長への説明をしたところです。

## 産業建設委員会協議会

◎河村 ○高橋(知) 大西 道下 鏑本 瀬川

### 報告案件

#### ○都市公園「もとまるパーク」の指定管理について

◇報告内容: もとまるパーク指定管理事業にかかる、利用状況や事業収支などについての報告

## 総務企画委員会協議会

◎高田 ○高橋(時) 道下 高橋(勇) 澤村 片岡

### 報告案件

#### ○旧庁舎の今後について

◇報告内容: 旧本庁舎及び旧真正・糸貫分庁舎の今後の方針について以下のとおり報告  
旧本庁舎→解体含め検討 真正→今後も活用予定 糸貫→解体後の賃貸等を検討

## 文教福祉委員会

◎今枝 ○臼井 道下 寺町 飯尾 吉村

### 主な質疑の内容

#### ○本巣市民俗資料館条例の一部を改正する条例について

◇議案概要: 施設の老朽化や維持管理費の増大に伴い、真正民俗資料館を廃止するもの

Q: 資料の移動は完了しているか。また、移動先は

A: 旧根尾小学校に資料の移動は完了してます。

## 文教福祉委員会協議会

### 報告案件

#### ○令和6年度本巣市教育委員会事務事業の点検・評価結果報告について

●代表質問・一般質問●

今定例会では1つの会派から代表質問が、13人の議員から一般質問がされました。  
代表質問を行った会派及び一般質問を行った議員と、その質問内容は以下のとおりです。

代表質問

質問順番	会派名・議員氏名	質問内容
1	本巢自由の会 大西 徳三郎	<u>1 新たな本巢市へ</u> <u>2 本市への産業誘導について</u>

一般質問

質問順番	議員氏名	質問内容
2	片岡 孝一	<u>1 市の魅力発信と広域観光の取り組みについて</u> <u>2 安全で、住みやすいまちづくりについて</u> <u>3 市の未来を築く子どもたちのための取り組みについて</u>
3	高橋 時男	<u>1 ふるさと住民登録制度(第二の住民票)創設について</u> <u>2 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の取り組みについて</u>
4	寺町 茂	<u>1 ふるさと学習について</u> <u>2 淡墨桜について</u> 3 クマの出没について
5	澤村 均	<u>1 市の交通体系について</u> <u>2 市内の遊休施設の活用について</u> 3 診療所運営について 4 予測できない気候変動の対策について
6	高橋 勇樹	<u>1 市民スポーツプラザの今後について</u> 2 外山小学校について 3 インクルーシブ教育について
7	今枝 和子	<u>1 児童生徒の英語力向上を目指す取り組みについて</u> <u>2 災害時のコンテナレスキューホテル活用について</u> <u>3 A E Dの市における現状と今後の方針について</u>
8	高田 浩視	<u>1 農業に被害を与えている害虫害獣の現状と早期の対策について</u> 2 高齢者福祉と金融機関の連携について <u>3 行政のフロントヤード改革の実践について</u>
9	河村 志信	<u>1 広域観光・本市の観光のこれからについて</u> <u>2 本市の子どもたちの通学における暑さ対策について</u> 3 災害から誰もが生き残れる町へ
10	鏑本 規之	<u>1 公共施設の将来設計と、東海環状自動車道開通後のまちづくりについて</u>
11	臼井 悦子	<u>1 民俗資料館の統合について</u> <u>2 木造住宅の耐震支援について</u>
12	吉村 知浩	<u>1 こどもの権利条例11条について</u> <u>2 放課後デイサービスの決定支給量について</u>
13	高橋 知子	<u>1 市の財政について</u> <u>2 市民の金融リテラシー向上について</u> <u>3 スクールバスについて</u> <u>4 こどもの預かりについて</u>
14	飯尾 龍也	<u>1 日本版DBSについて</u> 2 学校の水泳授業について 3 複数団体による公共施設の集約化について

※太字・下線の項目は、各議員の一般質問記事にて掲載のある項目です。





# Q&A

9月定例会

## 1 会派が代表質問に立つ



大西徳三郎

(本巣自由の会)

### Q 新たな本巣市へ

Q1 新たな総合計画の中で、市長の本巣市への想いをどう入れるか

A1 社会基盤のストック効果を最大限に活用できる施策に取り組みます

藤原・市長

これまで「住みよいまち」、「住み続けたいまち」へ成長させるために、6つの基本政策を掲げて、取り組みを進めてきました。

市長就任以来、重点施策として取り組んできた、東海環状自動車道・本巣ICの開通や、本巣PAの供用開始、「もとまるパーク」や「周辺道路の整備」、また「新庁舎整備」など、まちづくりの土台となる都市基盤の整備も進んだことから、ひとつの区切りができたと感じています。

今後は、こうした都市基盤の整備を活用し、引き続き、人口減少の課題を克服すべく、各種施策を展開していくかなければならないと考えます。

次期計画である第3次総合計画は、現在、着手したところですが、社会情勢の変化の速さや市民ニーズの多様化に対応できるよう、これまで前期5年・後期5年としていた計画期間を4年に見直し、さらに重点施策をより明確化し各種施策を実施していくこととします。特に、地

### Q 本市への産業誘導について

Q1 産業誘導地区で企業誘致に努め、新たに産業誘導地区指定の取り組みは

A1 積極的な誘致活動に取り組みます

谷口・副市長

本市の産業誘導地区は、大規模な工場などの集積を促進するために設定しており、東海環状自動車道へのアクセスが良好な場所や既存企業の周辺地域を選定しています。

今後、産業誘導地区の拡大に向けた取り組みについては、企業のニーズを的確に把握し、課題の整理や実現に向けた方向性の検討を進め、令和9年度に改定を予定している「本巣市都市計画マスタープラン」に反映できるよう検討していきます。

引き続き、企業のニーズに応じて産業誘導地区や幹線道路沿道地区への立地を促進し、土地の有効活用と地域経済の活性化を図っていきます。

また、東海環状自動車道の本巣ICから大野神戸ICまでの開通に伴い、企業からの問い合わせも増加しており、今後は、東海環状自動車道の開通による広域ネットワークの構築に伴うストック効果や、災害リスクが低い安全面などの強みを企業へアピールしていきます。

方創生の重要な柱の一つである雇用創出による地域活性化は、次期総合計画においても重要な施策の中心になるため、企業誘致を積極的に行う必要があります。

# Q&A

9月定例会

## 13人が一般質問に立つ



片岡孝一

### Q 市の魅力発信と広域観光への取り組みについて

魅力を市内外に発信し後世に伝えるため。

Q1 11月に開催予定の東海環状自動車道本巣IC・本巣PA開通記念イベント進捗状況は

A1 概ね9月末頃までにイベント内容を確定

瀬川・産業経済部長

市内外の多くの方に、本市の産業や文化をはじめとする多様な魅力を発信し、特に観光を中心とした交流人口の拡大を目指し、市内の賑わい創出に繋がりたいです。

### Q 安全で住みやすいまちづくりについて

市民の一番大切な生命・財産を守るため。

Q1 交通事故防止のための市の取り組みは

A1 幼児園・小中学校への訪問指導として交通安全教室を例年40回ほど実施しています

村澤・総務部長

昨年度から交通安全協会本巣支部による研修が、北方自動車学校の協力により講義や実技を併せた講習が実施され、昨年は3回の研修に57名が参加しました。

### Q 本巣市の未来を築く、子どもたちのための取り組みについて

ひとりでも多くの子どもたちの命を守るため。

Q1 子どもの行動を理解するためのペアレントトレーニングなど、家庭支援活動は

A1 親子の絆が深まり笑顔があふれる家庭環境となるよう支援体制の充実に努めます

林・健康福祉部長

## 一般質問



高橋 時男  
(本巢自由の会)

◎ふるさと住民登録制度(第二の住民票)創設について

Q1 関係人口についての認識は  
A1 地域の魅力向上と活力再生の鍵になると認識しています

Q2 「ふるさと住民登録制度」創設に対する今後の対応は

A2 若手職員が中心となり、制度の導入に向けた準備を進めています

本市はふるさと納税を通じて年間3万件超の寄附があり、これらの寄附者の方々が登録いただくことで本市の関係人口の増加が期待できます。今後、国の制度内容が明らかになり次第、関係各部署が連携し、具体的な準備や対応を進めていきます。

◎企業版ふるさと納税の取り組みについて

Q1 その実績は

A1 令和7年8月24日までに延べ17社から総額3702万円です

林・企画部長

Q2 現在の取り組み状況と今後は  
A2 県内3社・県外1社の計4社の金融関連会社と業務提携し寄附金を募集

現在、市のホームページによる寄附募集の周知を行っています。今後はチラシを作成し、業務提携の金融関連会社と共にさらに職員が独自に企業訪問し、本市の魅力と制度の意義をPRし、寄附金額・件数の増加に努めます。



寺町 茂

◎ふるさと学習について

昨年12月議会において、市内各地域の宝を、本巢市全体の宝と捉え、全学校と大人も交えた「本巢市ふるさとマルシェ」を開催したい旨の答弁がありました。

Q1 「本巢市ふるさとマルシェ」の開催は  
A1 各学校での学びを市民や多様な人々に伝える機会として11月23日に開催します

11校がブースを設け、ポスターセッションや実演、作品展示、伝統芸能の披露など多彩な表現方法で取り組みを発表します。

川治・教育長

◎淡墨桜について

高速道路開通、令和8年後半のNHK連続テレビ小説で淡墨桜を愛した宇野千代さんを描く番組の放映が決定し観光に有利となりました。

Q1 淡墨桜を中心とした観光推進への考えは

A1 教育委員会、観光協会、商工会と連携し地域全体で盛り上げる企画を検討したい

瀬川・産業経済部長

「ブラッサム」の放映を機に、誘客を図り、地域経済の活性化につなげたいです。

※他にも質問しますので、QRコードからご視聴ください。



▲ふるさとマルシェが開催される「もとフェス」



▲もとフェスの情報はここから



澤村 均  
(日本共産党)

◎市の交通体系について

Q1 市営バスのアンケート調査の進捗状況は  
A1 2千人の市民を対象に実施し、8月19日までに800件の回答がありました

Q2 市営バスに乗らない市民の意見は

A2 自家用車の方が便利、行きたい場所がない、乗りたくない時間に運行がないなどです

Q3 停留所の位置は適正か

A3 地元要望を、地域公共交通活性化協議会で設置を協議・決定するなど柔軟に対応

Q4 現在の利用状況と路線別乗客数は

A4 合計2万635人、前年度比2901人の減少。北部線を庁舎まで延伸したため

Q5 北部地域等にデマンド型などを含めた別の体系の構築は

A5 公共ライドシェアの運行を行っている養父市や加賀市などを参考に検討したい

◎市内の遊休施設の活用について

Q1 管理費のかかっている施設数と金額は

A1 未利用施設は15施設。維持管理費が必要なのは旧西幼稚園など9施設です

村澤・総務部長

金額は令和7年度予算として1650万円を計上しています。

Q2 民間活力を利用し、売却を含めた再開発への見解は

A2 使用しない施設については売却などの処分の必要があると考えています

※他に診療所や気候変動の質問をしました。

## 一般質問



高橋勇樹

### Q 市民スポーツプラザの今後について

「糸貫川プール」「糸貫川スタジアム」「テニスコート」「糸貫川多目的広場」「ゲートボール等広場」からなる複合スポーツ施設「本巢市民スポーツプラザ」に対して、市民からは施設の改善やプール再開の要望が寄せられています。

**Q1 糸貫川プール再開の検討状況と再開が困難な場合の代替案を含めた今後の考えは**

**A1 再開または解体を直ちに着手することは困難な状況です**

高木・教育委員会事務局長

再開に向けては、安全基準の確認や老朽化した設備の改修に必要な費用等について調査・検討を重ねてきましたが、想定される改修費用は非常に高額であることが判明しています。また、施設を解体する場合においても、相当な費用が見込まれる状況です。

**Q2 スポーツプラザ全体の再整備・利活用に関する具体的なビジョンは**

**A2 効果的な整備の方向性を導き出します**

施設全体の再整備や利活用について、市民の多様なニーズを把握し、市内の社会体育施設の在り方も視野に入れて総合的に検討します。施設整備には多額の費用が見込まれることから、市の財源だけでなく、クラウドファンディングなど多様な財源確保の手法についても調査・研究していきます。

※他に「外山小学校について」と「インクルーシブ教育について」質問しました。



今枝和子  
(公明党)

### Q 児童生徒の英語力向上について

子ども達にとって英語は単なる他国の言語という存在ではなく、そのスキルは未来の可能性を広げる重要なものとなります。国では中学卒業段階に英語検定3級レベル相当以上の英語力を有する生徒数の割合を6割以上とする目標を掲げています。

**Q1 市中学生の英検受験率と3級レベル相当以上の生徒の割合は**

**A1 英検受験率約25%、3級レベル相当以上の生徒数は48%です**

川治・教育長

**Q2 英語力向上への環境づくりは**

**A2 英検準会場を教育委員会が設定。学びたい子が学べる「英語楽校」を開催します**

### Q 災害時のコンテナレスキューホテル活用について

**Q1 設置に向けた現在の進捗状況は**

**A1 設置事業者から市に申請手続きが提出され、今後整備が進められます**

村澤・総務部長

### Q AEDの今後の方針について

**Q1 市内AEDの屋外設置と自治会による屋外設置費助成についての見解は**

**A1 屋外設置場所の適切な選定や、速やかに使用できる体制の充実を呼びかけます**

村澤・総務部長

自治会へは、補助率2分の1で20万円を限度額として助成しており、屋外設置のための収納BOXも補助の対象です。



高田浩視  
(本巢自由の会)

### Q 農業に被害を与えている害虫害獣の現状と早期の対策について

**Q1 現状把握している状況と今後の予想は**

瀬川・産業経済部長

**A1 カメムシが繁殖しやすい状況です**

**Q2 耕作放棄地の管理指導を強める必要は**

**A2 遊休農地に至った原因に適した対策を助言していきます**

### Q 行政のフロントヤード改革について

**Q1 自治会からの申請のオンライン化は**

村澤・総務部長

**A1 電子メールによる提出を推進します**

**Q2 子育てに関する申請のオンライン化は**

林・健康福祉部長

**A2 スムーズに行政サービスが利用できるようオンライン化を推進します**

**Q3 DX推進計画アクションプランでの位置付けは**

**A3 行政手続きのオンライン化の推進として位置付けてます**

※その他に「高齢者福祉と金融機関の連携について」を質問しました。

林・企画部長



① 市民などのお客さんに直接対応する、窓口やその部署のこと



## ● 一般質問 ●



河村 志信

## Q 広域観光・本市の観光のこれからについて

本巢ICの開通は、関西方面からの新たな観光客が期待できます。冠山トンネルの効果を高め、新たな広域観光のチャンスでもあります。

## Q1 関西方面を意識した観光振興への取り組みの計画は

A1 自然・歴史・文化を活かした観光プロモーションを強化します

瀬川・産業経済部長

本巢ICを利用しての観光客を増やすため、高速道路の沿線市町を巻き込んだ広域観光を図ります。また、関西方面の旅行代理店やメディアとの連携を強化し、積極的な情報発信に努めていきます。

## Q 子どもたちの通学における暑さ対策は

猛暑の中、子どもたちは熱中症の恐怖のもとで登下校を強いられています。市営バスや公用車の活用も検討してはどうか。

## Q1 「子どもクーリング・シェルター」の設置を検討しては

A1 緊急避暑場所として公民館や郵便局などに協力をお願いしています

高木・教育委員会事務局長

児童が安心して休息できる環境の整備を検討していきます。クーリング・シェルターの更なる整備や周知の充実については、関係部局と連携を図りながら、安全に通学できる環境づくりに努めます。



罇 本規之

## Q 公共施設の将来設計と、東海環状自動車道開通後のまちづくりについて

Q1 未利用施設の解体と、その後の土地利用について計画は

A1 旧糸貫分庁舎以外の具体的な計画はありませんが、速やかな対応に努めます

村澤・総務部長

## Q2 東海環状自動車道開通後のまちづくりの方針は

A2 開通が本市の未来への飛躍に向けた、力強い追い風になるものと期待します

藤原・市長

この好機を最大限に活かすため、令和7年度から令和9年度にかけて改定する、都市計画マスタープランにおいて、今後10年先を見据えた土地利用の方向性を明確にします。

そして交通インフラの整備や新たな企業誘致、市街地の活性化を支える基盤づくりを盛り込みます。

もとまるパーク周辺の地域を「セントラルゾーン」に設定し、そこに来なければ得られないような特別な感動が得られる、地域資源を活用した体験施設や、交流拠点となる多目的型の観光施設などを整備していきたいと思っています。

企業誘致や産業振興、基盤整備をしつかり行うことで、福祉や教育などがより充実できるようにしていく。そんなまちづくりに注力していきたいと思っています。



白井悦子

## Q 民俗資料館の統合について

Q1 現在の資料館の実態は

A1 一般市民の利用は少なく、資料館本来の役割を十分果たせてない状況です

高木・教育委員会事務局長

現在、真正民俗資料館は閉館で、他の3か所で運営を継続しています。

## Q2 他の資料館の維持管理状況は

A2 築40年以上で施設の老朽化が進んでいます

A3 資料館統合の整備、検討を進めています

## Q 木造住宅の耐震支援について

Q1 耐震に対する、市の支援の現状は

A1 木造住宅の耐震診断事業と改修工事費補助事業です

高橋・都市建設部長

## Q2 支援を要望する家屋の実態は

A2 対象となる住宅は2千300戸、全体の20%

## Q3 今後の支援対策は

A3 部分改修補助や改修融資利子補助など、事業の拡充も検討します



▲本巢民俗資料館

## 一般質問



吉村 知浩

### Q こどもの権利条例11条について

11条で『市は、こどもの権利の侵害（虐待、体罰、いじめ等をいう。）その他の不利益を受けたことを確認した場合は、迅速かつ適切な救済を組織的に行い、その権利回復に努めるものとする』とあります。

Q1 「迅速かつ適切な救済」とは

A1 「その日のうちに解決に向けて動き出す」をモットーに、各学校に徹底してます

川治・教育長

法制度などに基づき関係機関と連携し解決に向けての方針をいち早く定め、子どもの命や心、尊厳を守ることを最優先に対応してます。

Q2 実効性を高めるための体制強化について

A2 「救済・支援体制」「子供自身が参画する仕組み」の構築

子どもが「救済される存在」としてだけでなく「社会をともにつくる一員」と位置づけ仕組みを拡充します。

### Q 放課後等デイサービスの決定支給量について

Q1 市の現状は

A1 標準的な決定支給量は10日です

林・健康福祉部長

Q2 他団体との比較、保護者の意見の把握は

A2 本市の10日は比較的下位、増加を求める声が寄せられています

Q3 今後の増加の考えは

A3 今後、決定支給量の増加を前向きに検討します



高橋 知子

### Q 市の財政について

財政健全性を保ちながら、市民サービス向上や投資的事業拡大のために、どこまで積極的な財政運営が可能と考えているか。

Q1 現状の余力と限界は

A1 厳しい状況だが、必要な財源確保に努め職員全員で知恵を出し合い健全性を維持

藤原・市長

### Q 市民の※金融リテラシー向上について

※お金を正しく理解し賢く使う力のこと

Q1 市民の金融リテラシー向上への考えは

A1 消費者トラブル対策の出前講座を活用

村澤・総務部長

Q2 子どもの金融リテラシー教育について、現状と今後の方針は

A2 外部講師を招へいするなど日常的な事例を交えた学習機会を設けていきます

川治・教育長

### Q スクールバスについて

Q1 幼児園バスや市営バスを利用しては

A1 幼児園バスは条件が合えば活用も可能

高木・教育委員会事務局長

### Q こどもの預かりについて

未満児保育、誰でも通園制度、留守家庭教室、外部でファミサポなどがあります。

Q1 各預かり事業の現状と課題は

A1 保育士の確保および定着が重要な課題

高木・教育委員会事務局長

実情を把握し、市内幼児園での一時預かり事業の実施も含めて検討を進めます。



飯尾 龍也

### Q 日本版DBSについて

Q1 日本版DBSとはどのようなものか

A1 DBSとは、「性犯罪証明管理及び発行システム」の略称です

川治・教育長

教育や保育、福祉、医療などで、性犯罪歴のある人が子どもに関わる仕事に就くことのないよう、事前に確認し、子どもを性犯罪から守るための仕組みです。

「子ども性暴力防止法（日本版DBS法）」が令和6年6月に可決・成立し、令和8年12月25日から施行されます。

Q2 性暴力から子どもを守るための具体的な方策は

A2 年度初めの4月に市内全学校において研修を実施しました

「わいせつ行為の未然防止」をテーマとした研修や市内全園・小・中学校、社会教育施設などの特にトイレや更衣室、死角となりやすい場所の一斉点検を行いました。さらに、教職員のスマートフォン取り扱いについても対策を講じ、教室内への持ち込みを禁止し、使用に関してのルールを策定・周知しました。性の多様性を鑑み異性への被害だけではなく、同性への被害も想定していくことも必要と考えています。

※その他に「学校の水泳授業について」と「複数団体による公共施設の集約化について」を質問しました。

## 特集

## あなたのまちを動かす力～市議会と議員の仕事を知ろう～

令和7年9月21日に本巣市議会議員選挙が行われ、新たに決まった16名の議員により、本巣市の未来をつくるための新たなスタートが切られました。そこで今回は、市民の皆さんにもっと市議会や議員の役割を身近に感じてもらえるよう、市議会や議員の仕事を特集します。

## ●市議会の役割

市議会は、本巣市のまちづくりについて話し合い、市の方針を最終決定する機関です。

## ●議員の主な仕事

## ①話し合って決めること(議決権)

議員の最も大切な仕事で、市のお金の使い道や、市のルール(条例)を議会で話し合い、賛成や反対の意見を出して市の大切な方針を決めます。

## ②市の仕事をチェックすること(監視権)

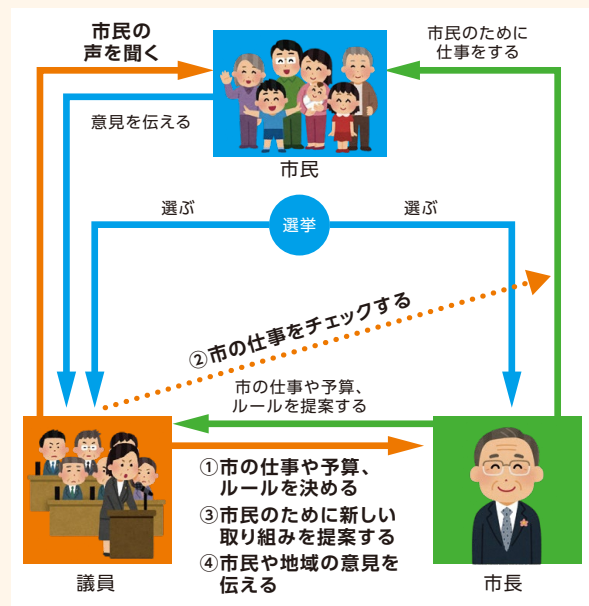
市長や行政の仕事が法令や市民の期待に沿って適切に行われているかをチェックします。必要場合は報告を求めたり質問したりして、市政の透明性を保ちます。

## ③新しいアイデアを提案すること(議案提出権)

議員自身が市民のためになる新しい取り組みを考え、議案として提出することができます。

## ④市民の声を届けること(意見表明権)

議会の中で市民や地域の要望を紹介し、市政などに対する意見を伝えます。



私たち議員は、市民が安心して暮らせるまちづくりの担い手であり、皆さんの声を市政に反映させる入り口です。ぜひ市議会の活動に関心を持ち、意見を伝え、市政に参加してください。市議会は皆さんの“声”を大切にします。

## 議会だよりへの意見を募集します!

右のQRコードからアンケートへのご協力をお願いします。



議会開会のお知らせ

◆令和7年11月20日(木) (予定)

定例会の詳細確定後ホームページに掲載します。議会のホームページは左からアクセスできます。



議会だより編集特別委員会

旧 ◎寺町 茂 ○飯尾龍也 高橋時男 高橋知子 吉村知浩  
新 ◎高橋知子 ○高橋勇樹 瀬川照司 翠 昭博 坂下裕久